

平成29年度第2回まち・ひと・しごと創生推進会議外部委員発言要旨

日時：平成29年11月9日（木）午後1時30分～

場所：市役所防災庁舎5階 災害対策本部室

基本目標 1	
施策「創業・第二創業の支援」	・ここ3年、15歳から29歳の社会減が減っている。創業支援の取組が影響しているのではと思う。人口減が進んでいる中においても、若者の雇用の場がある程度確保されるというのは非常に良いことだと思う。
数値目標「市内総生産額」	・数値目標に市内総生産額が挙げられていて、平成25年度から、目標年度の平成30年度には一人当たり60万円ほど上がらないと達成できない計算となる。何か大きく変化を与えていくものが必要なのではないか。
基本目標 2	
KPI「国際、全国大会開催件数」	・スポーツ大会というのは2年、3年前から持ち回り等で場所は決まるけれども、1回の開催で千人2千人の方が何日も泊まるというふうに非常に効果が大きいMICEでもあるので、今後もスポーツ施設の環境整備というものを進めてなるべく全国大会を呼ぶようなことを進めてほしい。
	・国際大会やスポーツ大会については、施設や設備が揃わないという話を聞く。ある一定程度レベルのものが釧路にないと来れない。そうすると他に行かざるを得ないという話をよく聞くので、そのあたりの水準をどう維持するかを具体的に考えて計画をたてると良いのではないかと思う。
数値目標「長期滞在者数」	・長期滞在について、北海道全体の数字が伸びている中で、釧路市の割合が3割程度ということで圧倒的優位性がある。その優位性を手放すことなく、常に3割、あるいは4割5割までいくつもりで、ぜひこの素晴らしい取り組みを継続してもらいたい。
	・長期滞在の年齢構成は60歳以上が9割ほどということで、最近若い人は自然に興味を持つ方が多く、釧路市は最高の自然があるので、もっと若い人の長期滞在者を取り込むようなことをやっていただきたい。
	・くしろ長期滞在ビジネス研究会のフェイスブックの内容が、長期滞在をイメージするようなものでなかったり、釧路の魅力が発信されてないと思う。
	・長期滞在を進めるにあたって、今まではお年寄り中心でそれはそれで良かったかもしれないが、これからはターゲットを絞って、この年代のこういう職制であれば、どういう環境が必要かが見えてくると思う。ぜひそのようなことをしていただいてトップランナーを維持していただきたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・長期滞在の方は、近所の人達と接点を持って、一緒に行動したり、お祭りに参加したり、そういうお誘いを受けると、自分も地域の一員なったような気持ちになると、また来年も来ようという気持ちになるようで、そういう場づくりとか後押しするような仕組みが必要なのではないか。 ・長期滞在の方と市民との関わりの部分で、市の商業労政の事業でスクール講座をやっていて、そのスクール生と2～3時間交流した。すごく盛り上がって未だに交流があるようである。そのような場づくりをするが大変だったので、もう少し敷居を低くしてもらいたい。
K P I「U I J ターン の 推 進 に よ る 就 職 者 数」	<ul style="list-style-type: none"> ・U I J ターンについて、じゃあ北海道にすぐに住んでいただきましょうと言ってもなかなかハードルが高いので、長期滞在という形で体験で受け入れる体制を、牧場であったりとか漁業関係もあるので、行政だけじゃなく民間とうまく連携してできる仕組みづくりができるといい。
基本目標 3	
施策「安心して子どもを 生み育てら れる環境づ くり」	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代として、釧路市の子育て支援は素晴らしいと感じている。このことはこのご時世待機児童の問題とか、様々な子育ての問題がある中で非常に訴求力があり、人口増にもつながるすごく大事な施策であると思っていて、一つ一つのK P I をさらに高めていくという要素とプラス素晴らしい取り組みをさらに発信をしていただきたい。「釧路市 子育て支援」と検索して出てきたページを見ても、文字ばかりなので、実は素晴らしいということを、少しお金をかけてきれいなページを一枚作るだけで、転入者が増えるのではないかと思う。
K P I「児童 館利用者数」	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育の問題にしても、釧路市は学童保育料が無料で、他市町村では様々な団体に委託していて、月々の学童保育料が1万円や2万円かかっている。3人いると月に学童保育料だけで何万円も飛んでいくみたいなことが問題になっていて、そういう意味では釧路市は本当に恵まれている。釧路にいる人達はある意味当たり前だと思っているが、他市町村の方から見ると全然そんなことはなくて、釧路は本当に頑張ってくれている。だからぜひホームページ等でアピールしていただければと思う。 ・児童館について、特に保育園から学校に入学して来たときに、保育園だと有料だが延長保育で、例えば7時まで預かってもらえたが、児童館は6時までということで、なかなか働くお母さんにとっては苦勞をしているという話が出ていて、できれば有料でもいいから6時から7時に延長してほしいという意見がある。

<p>KPI「病後児保育事業実施箇所数」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育の関係で、目標が1箇所となっていて、既に1箇所達成しているということだが、病後児保育を実施している中で、実際同じ傷病でなければ、同時に受入れができないという部分があって、市内に一か所だとなかなか認知と利用が広まらないのかなというふうに感じている。これを全園ということではないにしても、東部、中部、西部に一か所ずつだとか、設けながらお母さん方の働く環境を整えるためにも、そういった形で現状の目標1か所達成に満足することなく進めていただきたいと思います。
<p>施策「子どもの成長を支える環境づくり」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の話で、道の公立学校の配置計画を見たときに、釧路市ばかり間口が減っている。釧路市の中学卒業者が減っているのも、それに合わせて減らしているというのが道教委の話だが、ただそこには近隣の他の地域から入ってくる子ども達のことを全く入っていない。結局釧路の学区で見ると、釧路市内の学校は1倍以上となっている中で、近隣の市町村の学区は0.5とか0.6となっており、釧路市の子供達が割をくっている印象があるので、道にも働きかけをしていただきたい。
<p>基本目標4</p>	
<p>施策「地域コミュニティの強化」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの部分をどうしていくかというのがとても大きな課題だと思う。私よりも若い世代で言うと、昔ながらの町内会というのはあまり良い印象を持ってなくて、会費を徴収されるだけみたいなイメージが大きいとは思いますが、そうじゃない新しいコミュニティのあり方というのも、市役所の若い方中心に考えれば色々な取組みというか、コミュニティを作る仕掛けづくり考えられるのではないかなと思う。市役所の中でも町内会加入率が100%ではないと思うので、自分達がどうだったら入りたいと思うかという我が身を振り返るような、そういう考え方で、新しい地域、町内会、コミュニティのあり方というのを少し考えていってはどうか。
<p>基本目標5</p>	
<p>数値目標「人口」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関連統計に札幌市を除いた北海道の人口が記載されているが、人口減少に対する取組というのは、都市間競争という側面も大きいのかなと思った時に、他都市との変化の差っていうのは指標として大事なんじゃないかなと思う。ここには例えば北海道のベスト10の都市の人口推移とかそういうのがあったりすると釧路市の位置付けっていうのがよりわかりやすいのかなと思う。
<p>施策「コンパクトなまちづくりの推進」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトなまちづくりの推進ということで、コンパクトシティが大事なテーマとなっているとは思いますが、一方でコンパクトシティを先進的に取り組み始めた団体で、実はあまりうまくいっていないというのがここに来て事実として出てきてしまっている。理論的にはすごく理にかなっているが、市民からすると別に中心市街地にわざわざ引っ越したくないとか、異動したくないとか、このままいたいという思いがあったりして、そこの理想と現

	<p>実のギャップが結構あるかなと思っている。企画が始まった段階の状況と、2年、3年経った今の状況とは少し変わっている部分があるとは思っているので、そこも踏まえた中でより成果につながる現実的な計画というのが必要なのかなと感じていて、そういったことも検討頂ければと思う。</p>
全体	<ul style="list-style-type: none">・全体の計画の目標が人口だというのならわかるが、基本目標の数値目標が人口そのものというのは違和感がある。計画の進捗がKPIだというのも計画を作ればコンパクトなまちづくりが推進したのか、空家がなくなるのかといったらそうではないので、やはり違和感がある。基本目標5に関わらず数値目標やKPIも適したものに、柔軟に見直しをしていくということもそろそろやってもよしい頃かなというふうに思う。